



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月6日

上場会社名 武蔵精密工業株式会社 上場取引所 東 名  
コード番号 7220 URL <https://www.musashi.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大塚 浩史  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 松田 宏樹 TEL 0532-25-8111  
四半期報告書提出予定日 2023年11月6日 配当支払開始予定日 2023年11月30日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	169,561	19.5	6,708	360.3	6,682	144.2	3,588	782.0
2023年3月期第2四半期	141,851	24.9	1,457	△37.6	2,735	41.2	406	△67.4

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 17,407百万円 (80.8%) 2023年3月期第2四半期 9,630百万円 (95.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	54.94	—
2023年3月期第2四半期	6.23	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	284,738	130,450	41.6	1,812.86
2023年3月期	269,278	114,432	38.2	1,573.23

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 118,446百万円 2023年3月期 102,735百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	20.00	—	10.00	30.00
2024年3月期	—	15.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	20.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	320,000	6.1	14,000	82.3	12,500	77.8	8,000	228.3	122.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	65,367,901株	2023年3月期	65,333,301株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	30,955株	2023年3月期	30,955株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	65,316,148株	2023年3月期2Q	65,276,680株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
(セグメント情報) .....	9
(収益認識関係) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年4月1日～9月30日)の世界経済は、地域ごとの差異はあるものの、全般的に成長の鈍化が見られました。先行きについても、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、イスラエル・パレスチナ地域の武力衝突、持続的な物価上昇などを背景に、不透明感が増していると言えます。一方で、自動車市場は、半導体供給の問題が解消し始める中で、OEM各社の生産状況は比較的安定して推移しています。

この状況下、当社グループは自動車市場の電動化の加速をチャンスと捉え、事業成長を目指す施策を進めています。特に、2輪EV向けでアジアやアフリカの新興国市場においては、EV駆動ユニットの受注活動を強化しています。その中でも、世界最大の2輪車市場であるインドにおいて、Delta Electronics, Inc.及び豊田通商株式会社との合弁による新会社の設立に合意し、現地でのEV駆動ユニットの製造・販売を進めてまいります。

また、新規事業領域として、インダストリー、エネルギーソリューション、ウェルビーイングの3分野での展開を進めています。

インダストリー領域においては、AIを活用した外観検査ソリューションの提供を拡充し、売上の拡大を実現しています。更に、搬送の自動化ソリューションに関しても、ニデックドライブテクノロジー株式会社からAMR(自動搬送ロボット)事業を譲り受け、新たなシナジーの創出を開始しています。

エネルギーソリューション部門では、蓄電デバイス「ハイブリッドスーパーキャパシタ」が国際的な試験・認証機関であるUL Solutionから「UL810A」の認証を取得しました。さらに、データセンター向け「無停電電源システム」の開発を進め、特に米国市場における展開を強化しています。

当社グループは、ムサシ100年ビジョン「Go Far Beyond! 枠を壊し冒険へ出かけよう!」を基盤に、環境変化を先取りし、人・しくみ・事業の変革とカーボンニュートラルの実現を目指し、施策の加速を図ってまいります。

このような状況において、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は169,561百万円(前年同期比19.5%増)となりました。利益面では、連結営業利益は6,708百万円(同360.3%増)となりました。連結経常利益は6,682百万円(同144.2%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,588百万円(同782.0%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

#### (日本)

半導体不足等による減産からの回復、材料費高騰分の売価反映などもあり、売上高は19,901百万円(前年同期比16.2%増)、セグメント利益は1,865百万円(前年同期は413百万円の損失)となりました。

#### (米州)

客先需要の拡大、材料費高騰分の売価反映や円安の影響などもあり、売上高は47,913百万円(同53.0%増)、セグメント利益は1,831百万円(同140百万円の損失)となりました。

#### (アジア)

材料費高騰分の売価反映や円安の影響などもあり、売上高は36,498百万円(同8.0%増)、セグメント利益は2,541百万円(前年同期比8.2%増)となりました。

#### (中国)

上海ロックダウンおよびゼロコロナ政策廃止後の急速な感染拡大による減産からの回復はあったものの、日系の自動車販売低迷により、売上高は16,629百万円(同2.6%減)、セグメント利益は560百万円(同0.5%減)となりました。

#### (欧州)

物価上昇は継続しているものの、材料費高騰分の売価反映や円安の影響もあり、売上高は48,618百万円(同14.3%増)、セグメント損失は9百万円(前年同期は1,074百万円の損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

総資産は、前期末に比べて15,459百万円増加し、284,738百万円となりました。

流動資産は、前期末に比べて5,246百万円増加し、137,405百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金、原材料及び貯蔵品等の増加によるものです。

固定資産は、前期末に比べて10,212百万円増加し、147,332百万円となりました。主な要因は、機械装置及び運搬具、投資有価証券の増加によるものです。

負債は、前期末に比べて557百万円減少し、154,288百万円となりました。主な要因は、1年内返済予定の長期借入金の減少によるものです。

非支配株主持分を含めた純資産は、前期末に比べて16,017百万円増加し、130,450百万円となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間において、営業活動の結果得られた資金は13,603百万円となりました。資金の増加の主な要因は、税金等調整前四半期純利益や、減価償却費等です。資金の減少の主な要因は、棚卸資産の増加や、仕入債務の減少等です。

投資活動の結果使用した資金は7,366百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出等です。

財務活動の結果使用した資金は12,122百万円となりました。主な要因は、借入金の返済等です。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、23,158百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2023年5月12日に公表した2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

## 通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	310,000	11,000	10,000	7,000	107.21
今回発表予想 (B)	320,000	14,000	12,500	8,000	122.53
増減額 (B-A)	10,000	3,000	2,500	1,000	
増減率 (%)	3.2	27.3	25.0	14.3	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	301,500	7,677	7,030	2,436	37.32

(修正の理由)

当第2四半期連結累計期間の経営成績及び最近の当社グループの業績動向を考慮の上で、連結業績予想を上方修正しました。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	26,109	22,899
受取手形及び売掛金	46,382	49,377
商品及び製品	11,622	13,084
仕掛品	10,592	11,284
原材料及び貯蔵品	28,045	30,624
その他	9,610	10,342
貸倒引当金	△204	△208
流動資産合計	132,158	137,405
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	56,586	59,630
減価償却累計額	△29,884	△31,893
減損損失累計額	△392	△442
建物及び構築物(純額)	26,309	27,294
機械装置及び運搬具	272,843	297,219
減価償却累計額	△209,769	△230,634
減損損失累計額	△788	△862
機械装置及び運搬具(純額)	62,285	65,721
工具、器具及び備品	15,838	17,400
減価償却累計額	△11,952	△13,294
減損損失累計額	△20	△23
工具、器具及び備品(純額)	3,864	4,082
土地	7,928	8,297
建設仮勘定	10,488	9,580
有形固定資産合計	110,875	114,976
無形固定資産		
のれん	138	881
顧客関連資産	2,269	2,221
ソフトウェア	1,168	1,009
ソフトウェア仮勘定	7	7
その他	708	685
無形固定資産合計	4,292	4,805
投資その他の資産		
投資有価証券	12,909	17,389
出資金	1,515	1,815
長期貸付金	147	168
繰延税金資産	3,100	3,329
その他	4,315	4,883
貸倒引当金	△36	△36
投資その他の資産合計	21,952	27,550
固定資産合計	137,120	147,332
資産合計	269,278	284,738

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,528	23,720
短期借入金	57,306	56,248
1年内返済予定の長期借入金	12,073	8,298
未払金	3,507	3,851
未払費用	7,950	9,787
未払法人税等	1,350	2,213
賞与引当金	2,565	3,376
役員賞与引当金	26	11
製品保証引当金	152	447
債務保証損失引当金	200	200
その他	4,102	4,263
流動負債合計	111,764	112,419
固定負債		
長期借入金	29,782	27,966
繰延税金負債	4,143	4,997
退職給付に係る負債	6,232	6,771
その他	2,923	2,132
固定負債合計	43,081	41,868
負債合計	154,846	154,288
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,458	5,490
資本剰余金	3,158	3,189
利益剰余金	86,897	89,832
自己株式	△8	△8
株主資本合計	95,505	98,503
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,945	5,557
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	3,979	14,075
退職給付に係る調整累計額	304	309
その他の包括利益累計額合計	7,230	19,943
非支配株主持分	11,697	12,003
純資産合計	114,432	130,450
負債純資産合計	269,278	284,738

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	141,851	169,561
売上原価	125,994	147,615
売上総利益	15,856	21,945
販売費及び一般管理費	14,399	15,237
営業利益	1,457	6,708
営業外収益		
受取利息	240	229
受取配当金	120	260
投資有価証券評価益	123	141
為替差益	1,074	997
受取補償金	272	—
その他	190	268
営業外収益合計	2,022	1,897
営業外費用		
支払利息	512	1,377
投資有価証券売却損	—	113
持分法による投資損失	82	230
その他	148	201
営業外費用合計	743	1,923
経常利益	2,735	6,682
特別利益		
退職給付制度終了益	405	—
固定資産売却益	17	106
特別利益合計	422	106
特別損失		
固定資産売却損	2	11
固定資産除却損	25	29
投資有価証券評価損	—	122
特別損失合計	27	162
税金等調整前四半期純利益	3,130	6,625
法人税等	2,555	2,814
四半期純利益	575	3,810
非支配株主に帰属する四半期純利益	168	222
親会社株主に帰属する四半期純利益	406	3,588



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	575	3,810
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,062	2,612
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	9,684	11,080
退職給付に係る調整額	431	4
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△101
その他の包括利益合計	9,054	13,596
四半期包括利益	9,630	17,407
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,595	16,301
非支配株主に係る四半期包括利益	1,034	1,105

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,130	6,625
減価償却費	9,310	9,687
のれん償却額	139	185
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△52	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	842	710
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7	△15
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△5	275
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△93	△45
受取利息及び受取配当金	△360	△489
支払利息	512	1,377
為替差損益 (△は益)	△37	△676
有形固定資産除売却損益 (△は益)	10	△65
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	113
投資有価証券評価損益 (△は益)	△123	△19
持分法による投資損益 (△は益)	82	230
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,244	892
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,881	△607
仕入債務の増減額 (△は減少)	△82	△1,393
その他	1,176	381
小計	9,316	17,165
利息及び配当金の受取額	370	451
利息の支払額	△568	△1,544
法人税等の支払額	△2,674	△2,470
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,443	13,603
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△7,517	△4,933
有形固定資産の売却による収入	32	77
無形固定資産の取得による支出	△59	△163
投資有価証券の取得による支出	△849	△1,854
投資有価証券の売却による収入	—	268
貸付けによる支出	△233	△571
貸付金の回収による収入	155	442
事業譲受による支出	—	△1,148
その他	458	517
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,013	△7,366
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	7,447	△4,436
長期借入れによる収入	203	412
長期借入金の返済による支出	△6,363	△6,403
配当金の支払額	△1,957	△653
非支配株主への配当金の支払額	△672	△800
その他	△282	△242
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,625	△12,122
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,401	2,290
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△793	△3,594
現金及び現金同等物の期首残高	28,325	26,753
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,532	23,158

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用について、当社及び国内連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	米州	アジア	中国	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	17,127	31,316	33,804	17,065	42,537	141,851	—	141,851
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,177	1,101	1,351	1,679	807	16,117	△16,117	—
計	28,304	32,417	35,156	18,745	43,345	157,969	△16,117	141,851
セグメント利益又は損失 (△)	△413	△140	2,349	563	△1,074	1,284	172	1,457

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額172百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	米州	アジア	中国	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	19,901	47,913	36,498	16,629	48,618	169,561	—	169,561
セグメント間の内部売上高又は振替高	12,791	454	2,034	1,458	1,005	17,744	△17,744	—
計	32,692	48,367	38,533	18,088	49,623	187,306	△17,744	169,561
セグメント利益又は損失 (△)	1,865	1,831	2,541	560	△9	6,789	△81	6,708

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△81百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「日本」セグメントにおいて、2023年6月30日を効力として、ニデックドライブテクノロジー(株)から無人搬送台車事業を信託受益権売買により譲受けいたしました。

当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては、928百万円であります。

なお、のれんの金額は当第2四半期連結会計期間末において識別可能な資産及び負債の特定並びに時価の算定が未了であり、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額です。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)

	日本	米州	アジア	中国	欧州	合計
本田技研工業株式会社 及びその関係会社	9,642	21,348	24,481	7,807	—	63,280
その他グローバルカスタマー	7,485	9,967	9,322	9,257	42,537	78,570
顧客との契約から生じる収益	17,127	31,316	33,804	17,065	42,537	141,851
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	17,127	31,316	33,804	17,065	42,537	141,851

当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

	日本	米州	アジア	中国	欧州	合計
本田技研工業株式会社 及びその関係会社	11,330	36,843	26,280	7,378	—	81,832
その他グローバルカスタマー	8,571	11,070	10,217	9,251	48,618	87,729
顧客との契約から生じる収益	19,901	47,913	36,498	16,629	48,618	169,561
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	19,901	47,913	36,498	16,629	48,618	169,561

(重要な後発事象)

該当事項はありません。